

AWS(アマゾンウェブサービス)環境を網羅する可視性により、クラウド採用を促進する



EH6000アプライアンス
10G x 2ポート



「リソース利用率のみを測定するクラウドモニタリング製品とは異なり、ExtraHopは完全なAWSトランザクションレベルの可視性を提供するので、AWS環境についての非常に明確な実態を表してくれます」

—Practice Fusion社

テクニカルオペレーション担当VP、John Hluboky

● AWSデプロイメントを改善する

- AWSに移行するためのワークロードを特定してから、クラウド内でのワークロードのパフォーマンスを最適化する
- 様々なAWSリージョンやアベイラビリティゾーン間のパフォーマンス差を把握する
- AWSサービスの効率性を追跡し、アプリケーション所有者にパフォーマンスベースのSLAを提供する
- S3バケットおよびファイルへのユーザアクセスをモニタすることによって、潜在的なデータ漏洩を検出する

ExtraHopは、他に類を見ないリアルタイムのITオペレーション可視性を提供して、企業がAWSを最大限に活用するのを支援します。

オンプレミスおよびAWS環境を網羅するワイヤデータ解析により、ITチームはAWSに移行するためのワークロードを特定してから、ワークロードのパフォーマンス、アベイラビリティ、セキュリティを最適化することができます。

● ワイヤデータを用いて、リソース利用率以上のデータを解析する

ExtraHopは、AWSサービスのワイヤデータを解析して、従来のクラウドモニタリングツールが示す単なるリソース利用率メトリック(CPU、メモリ、ディスクI/O、帯域幅)よりも有意義な見識を提供します。

AWS向けExtraHopは、Interop 2013のクラウドコンピューティング&仮想化(Cloud Computing & Virtualization)部門で最優秀賞を受賞しました。

● AWS内のワークロードを管理する

ExtraHopは、これまでは利用できなかったAWSワークロードに関する見識を提供することによって、クラウド採用の促進を支援します。データセンターおよびAWSデプロイメントにおけるワイヤデータを解析することによって、AWSへの投資がペイオフしているかどうか、投資収益率を最適化するにはどうすればよいかを知ることができます。

*ExtraHopは、EC2、RDS、S3、ELBなどに相関付けられた重要なトランザクションレベルのメトリックを追加します。

	Amazon EC2 	Amazon RDS 	Amazon S3 	Amazon ELB 
CloudWatch が提供するもの 	CPU ディスクI/O 帯域幅	CPU ディスクI/O DB接続	なし	遅延 要求 HTTPステータスコード
ExtraHop 	HTTPステータスコード エラー URI/IP ユーザおよび位置 APIコール HTTPペイロードデータ サーバ処理 ネットワーク伝送 L4 TCP解析 傾向ベースのアラート	SQLステートメント メソッド エラー ユーザおよび位置 DB処理 ネットワーク伝送 L4 TCP解析 傾向ベースのアラート	バケット/ファイルアクセス メソッド ステータスコード ユーザおよび位置 サーバ処理 ネットワークRTT 傾向ベースのアラート	HTTPステータスコード ヘルスチェック解析 負荷解析 オートスケーリングの可視性 サーバ処理 ネットワーク伝送 L4 TCP解析



Networking Innovation Award



- Extra hopが誇る、他に類を見ないワイヤデータ解析により、ITチームはEC2、RDS、S3、ELB、およびその他のAWSサービスにおけるワークロードをモニタすることができます。

・ EC2

全体的なネットワークおよびEC2のパフォーマンスをリアルタイムで追跡してから、個々のインスタンスについて、HTTPステータスコードやエラーメッセージなどのウェブおよびRDSトランザクションメトリックにまでドリルダウンする。

・ RDS

RDSがサポートするすべてのデータベースタイプ (MySQL、Oracle、Microsoft SQL Server) に対するメソッド、エラー、SQLステートメントを始めとするRDSクエリをモニタする。

・ S3

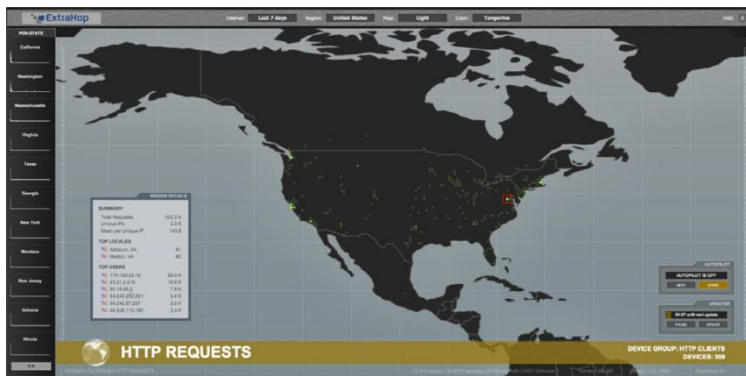
どのユーザが要求を行っているか、どのくらいのデータが各ユーザに渡されるかなど、S3に対するすべてのバケットおよびファイル要求を把握する。

・ リージョンおよびアベイラビリティゾーン

トランザクション遅延を含め、様々なリージョンおよびアベイラビリティゾーンでワークロードがどのように実行されているかを把握する。各AWSリージョンについてジオマップを用いてユーザの地理的位置およびそのユーザに関連するサービスレベルを表示する。

・ ELBおよびオートスケーリング

ELBおよびオートスケーリングアクティビティに関するリアルタイムの可視性を取だし、トランザクションレベルのイベントに基づいて自動的にキャパシティを追加するためのオートスケーリングポリシーを設定する



Processing Time Bucket Processing Time

Key	Bucket Processing Time
WordPress_us_west_2a	851.2
joytest	30.0
ehwordpress	10.0
payment-app	1.2
wordpress-call	0.0
extrahop-wordpress	0.0

Mean: 30.0
Standard Deviation: 0.0
Samples: 1

ExtraHopは各AWSリージョンについてユーザトラフィックの地理的な発信元やサービスレベルを明らかにし、ITチームがワークロードを実行するのに最良のリージョンを選択するのを可能にします。

CloudFrontやElasticacheへのオフロード用コンテンツを迅速に特定します。

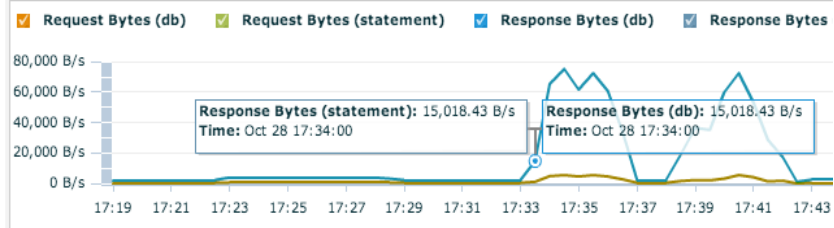
User Group: Region - US West (Oregon) >> HTTP >>

HTTP Metric Type: Client

Server Processing

- ip-10-252-40-253.us-west-2.compute.internal
- ip-10-225-155-56.us-west-2.compute.internal
- ip-10-252-97-105.us-west-2.compute.internal
- ip-10-244-175-143.us-west-2.compute.internal
- ip-10-217-161-16.us-west-2.compute.internal
- ip-10-217-9-36.us-west-2.compute.internal
- ip-10-249-25-241.us-west-2.compute.internal
- ip-10-250-67-152.us-west-2.compute.internal
- ip-10-249-9-229.us-west-2.compute.internal

RDS Transaction Volume



ビジネスステークホルダのためのパフォーマンスベースのベンチマークやSLAを確立します。

アベイラビリティゾーンやリージョンにおけるパフォーマンス低下を特定します。

日本コーネット・テクノロジー株式会社
CORNET TECHNOLOGY (TEL) 03-5817-3655 (代)
www.nihon-cornet.co.jp



移行のための最良の候補を特定する

ExtraHopは、すべてのデータベースやウェブトランザクションのモニタを可能にし、最も要求されたSQLクエリやウェブリソースをそのレスポンスタイムとともに特定します。

移行中や変更中の可視性を維持する

リアルタイムのワイヤデータ解析により、絶対に可視性を失うことはありません。ExtraHopは新しいAWSインスタンスやワークロードがスピニングアップすると、それらを自動的に発見するので、移行中や急速に変化する試験/開発環境向けの優れたモニタリングソリューションとなります。

前後のベースラインパフォーマンスを測定する

ExtraHopはオンプレミスやAWSワークロードに関するパフォーマンスベースラインを継続的に構築するので、ユーザはパフォーマンスベースのSLAをステークホルダに提供することができます。さらに、ユーザはAWSデプロイメントにおけるパフォーマンスがオンプレミスデプロイメントにおけるパフォーマンスと同様またはそれよりも優れていることを証明することができます。

AWSワークロードを最適化する



ワークロードがAWS内で起動し、実行されていれば、ExtraHopは、AWSがユーザのためにやってくれないこと、すなわち、ユーザがサービスポリシーや構成をインテリジェントにチューニングすることや、アーキテクチャ上の決定を下すことを支援します。

たとえば、ExtraHopは、どのワークロードを別のリージョンに移動すべきか、どのクエリをElasticacheに保存すべきか、どのEC2 URIをCloudFrontにオフロードすべきかを明らかにすることができます。

ポリシーベースのイベント駆動型オートスケーリング用にExtraHopをセットアップすることもできるので、処理時間が履歴傾向から逸脱した場合に新しいEC2インスタンスを自動的にスピニングアップすることができます。



テクノロジーパートナー



実績の一部



AWS向けExtraHopディスカバリエディション(トライアル版)は www.extrahop.com/discovery からダウンロードできます。

● ExtraHop Networksについて

ExtraHopはリアルタイムのワイヤデータ解析におけるグローバルリーダーです。ExtraHopオペレーション・インテリジェンス・プラットフォームは、完全な双方向のトランザクション・ペイロードを含む、あらゆるL2-L7通信を解析します。この革新的なアプローチは、今日の複雑で動的なIT環境におけるアプリケーションのパフォーマンス、アベイラビリティ、セキュリティに不可欠な、相関性がある層間可視性を提供します。